

# 浦幌新聞



2022年（令和4年）  
8月25日（木曜日）

発行元

特定非営利活動法人  
うらほろスタイルサポート

## 上浦幌中央小 全校遠足 軽登山に挑戦!

6月14日（火）に上浦幌中央小学校で、全校遠足が行われました。子ども達は、本別町の神居山を登り、本別公園で遊びました。

神居山登山では、学年ごとに出発地を変え、1・2年生は本別道の駅、3・4年生は本別高校、5・6年生は本別



グラウンドホテルからスタートしました。子ども達はこまめに水分補給をして休憩をとりながら、緑の生い茂った山を登り、本別公園を目指しました。登山道の途中にある神居山展望台に着いた子ども達は、「やつほー!」と大きな声で叫んだり、本別市街地を眺めたりしました。

本別公園に到着した後はみんなで、児童・代表委員会が考えたゲーム「王様おにごっこ」や「サイレントリレー」などをしました。学年を超えてみんなが仲良く楽しく遊んでいる姿がとても印象的でした。

（地域おこし協力隊 上野結子）



## 中学生版浦幌部 うらほろマラソン体験コーナー 子ども達に大人気!

6月19日（日）に行われたうらほろマラソンのゴールピクニックで、中学生版浦幌部の3年生7名が、体験コーナーを出店しました。

体験コーナーでは、「釣りゲーム」と「バスボムづくり体験」を実施しました。当日は、約60名の子ども達が体験し、大変賑わっていました。釣りゲームを担当した中学生版浦幌部のメンバーは、子ども達の視点に立って、遊び方やルールを優しく説明しました。バスボムづくり体験を担当したメンバーは、子ども達



が好きな香りや色を選ぶように、急遽、アロマオイルの早見表を作成したり、2色の着色料を混ぜたりと、臨機応変に対応しました。中学生版浦幌部の矢藤秋穂さん（浦幌中学校3年生）は、「思ったよりもちたかさんの人が来てくれて嬉しかった。体験をした子ども達が楽しそうにしていて、企画してよかった」と話していました。

（地域おこし協力隊 上野結子）



# 町内小学校で野菜の種まき

## JAうらほろ青年部のみなさんと

5月31日(火)に上浦幌中央小学校で、6月15日(水)に浦幌小学校で、JAうらほろ青年部の皆さんとの交流授業(農園活動)が行われました。

### 上浦幌中央小学校

1・2年生はトウモロコシ(生食用とポップコーン用)、3・6年生は小豆(エリモシヨウズ)の種を植えました。子ども達は、JAうらほろ青年部の皆さんから種や植え方のコツや野菜の特徴などを教えてもらいました。トウモロコシは等間隔で植えることができるよう、子ども達は2人1組になり、割りばしを使って種を植えました。収穫は、9月中旬以降の予定です。(地域おこし協力隊 上野結子)



### 浦幌小学校

今回は3年生が、JAうらほろ青年部の皆さんに、野菜の植え方や畝の作り方などを教えてもらいながら、野菜の種や苗を植えました。野菜は、じゃがいも(メークイン)、枝豆、白花豆、玉ねぎの計4種類を植えました。子ども達は、「畝を作るのが大変だった」「これから大切に育てていきたい」と話していました。(地域おこし協力隊 上野結子)



## 浦幌 小中合同で ごみ拾い活動

6月28日(火)に、浦幌小学校の6年生と浦幌中学校の全校生徒が一緒にクリーン活動を行いました。

出発式では、浦幌中学校生徒会長の佐々木もえさんが「浦幌の町を協力し合ってきれいにしましょう。そして、この機会に小中の交流を深めましょう」と呼びかけました。また、浦幌小学校児童会の代表者が、手作りのポスターを使って、ごみの分別について説明しました。その後、子ども達は、町内の市街区域ごとに14のグループに分かれ、ごみを拾いました。活

動中は中学生が小学生に優しく接する場面も見られ、小学生は中学校生活に対する期待が膨らんだ様子でした。(地域おこし協力隊 上野結子)



### 編集後記

中学生版浦幌部が実施した体験コーナーでの裏話。バスボムの粉が湿気でカチコチに固まってしまい、中学生たちは力づくで砕いて頑張っていました…。(笑)

上野(うえの)